

加藤弘之日記 — 明治十五・十六年 —

凡例

- 一 掲載資料は、加藤弘之日記のうち『明治十五年七月廿三日ヨリ明治十六年』を翻刻したものである。
- 二 翻刻にあたっては、できるかぎり資料の原形をとどめるように留意したが、以下の点については改めた。
- 三 漢字は常用漢字を使用し、常用漢字表にない漢字については正字を用いた。
- 四 仮名使いについては、合字はひらき、変体仮名は平仮名にした。
- 五 資料中の判読不能部分については、字数の推定可能な箇所は□で、推定不可能な箇所は「」で、虫喰いの場合は(虫喰)と注記した。
- 六 朱書・抹消・加筆などについては、当該部分を「」で括り、右肩の行間に(朱書)等々と注記した。
- 七 罫紙の欄外にある記号(○・△など)は、ゴシック体とした。

(表紙)

明治十五年

七月廿三日

ヨリ

明治十六年

明治十五年七月廿三日ヨリ

△廿三日 晴風

在宅○今日ヨリ大二暑

廿四日 晴アツシ

在宅○夕方富士見軒へ参ル正矩照磨同道

廿五日 晴アツシ

出学

植物園逗留

廿六日 晴大ニアツシ

在宅○コレラ俄ニ蔓延の様子昨日頃新患者三百人位のよし

二日 晴

大学

廿七日 晴アツシ

(休校)
〔在宅〕〔医学部〕○夕刻散歩

三日 晴

都合ニ付今日帰宅

廿八日 晴アツシ

出学

四日 晴

在宅○夕方雨

廿九日 晴アツシ

医学部

五日 小晴

出学

△三十日 晴アツシ

コレラ病近辺ニ多キニ付無抛一時植物園拝借引移ル

△六日 曇小雨

在宅

三十一日 晴アツシ

大学ソレヨリ医学部へ参ル

七日 快晴 少々冷

出学○コレラ少々ハ減ス麵町通此所三四人ツ、毎日新患者アリ○

晴彦腸カタル

八月

一日 晴

八日 晴

九日 雨

在宅

十六日 冷 大雷雨

在宅夕方照マロ同道富士見軒参ル

十日 雨 夜大雨

在宅○老僕佐七疑似コレラニ疵リタル旨竹内氏代診者ノ診療ニ付届出ル○晴彦追々よろし

十七日 冷 小晴

在宅夕方正矩来ル人権新説(加筆、未定) (小冊子) 先ツ落成ニ付近日出版之心得ナレトモ一応文部卿輔へ見セ置ク是ハ去年十二月起稿ナレトモ(加筆) 度々趣向ヲ変シタル故 (○遅クナリタレトモ) 大略先ツ出来セリ不十分ナル所ハ猶再版之節改訂之積リ○二月中独乙江注文之書差越ス

十一日 小晴 冷

在宅○今日佐七ヲ避病院へ遣シ跡小山田へ消毒法ヲ托ス小山田へ先ツ礼三円并昨夜より看病ヲナシタル岩吉(車夫ナリ)江一円遣ス

十八日 冷 小雨

在宅

十二日 小晴冷

在宅今日も消毒法ヲ嚴ニス

十九日 晴

今日より出学○日本開化史ヲ可著積ニ而両三年前より材料ヲ集メ且草稿も少々出来ル運之処先ツ開化論ヲ先キニ著シ候事ニ変シタリ併し今ヨリ二年間程ハ本ヲ読ムヲ專一トシテソレヨリ起稿之心得今日ヨリタイロルノ書ヲ読ム尤初メ二三拾丁ノミ又他書ニ転スルナリ

△十三日 晴冷

在宅○晴彦大ニよろし

十四日 在宅

十五日 大暑 晴

在宅当年中之大暑

△廿日 晴冷

在宅

廿一日 晴

出学

廿二日 晴アツシ

在宅○正矩方へ被招参ル子供モ

廿三日 晴冷

出学○正矩廿五日出立之筈之处一日迄延引

廿四日 晴風冷

在宅

廿五日 雨

出学

廿六日 晴

医学部○夕方正矩照マロト共ニ富士見軒江参ル

△廿七日 晴

在宅○吉谷覺壽真宗僧来ル

廿八日 晴

出学(朱巻)〔髮ツミ〕

廿九日 小雨曇

在宅○三平書物取調ノ為メ来リ答ル

三十日

父君正忌ニ付不参、神酒ヲ備フ母公モ共ニ

三十一日 晴

出学

九月

一日 晴 アツシ

在宅○今日新著人権新説出版ノ願ヲ東京府へ出ス○竹内氏江七月十五日後之礼金三拾円小山田へ三円薬室へ一円五十銭ヲ贈ル○今日正矩新瀉へ帰ル照マロ板橋迄送ル

二日 晴

文部省へ参ル

△三日 雨後晴

在宅

四日 晴

出学(朱巻)〔夕方照マロ同道富士見軒〕

五日 晴

出学

十三日 雨 風

出学○夕新雇教師メツゲル、ハウスワツデル等饗応ノ為築地精養軒へ参ル夜十時帰ル

六日 曇

在宅

十四日 雨 風 小晴

出学新潟正矩より書状差越ス去七日着のよし

七日 晴

出学夕散步○林紀仏国ニテ死去今日葬礼照マロ名代参ル

十五日 大晴 アツシ

出学ソレヨリ学士会院○人權新説出版々権免許状渡ル

八日 晴 アツシ

出学

十六日 曇 少晴

学校断

九日 曇

出学

△十七日 曇 小雨

在宅夜散步

△十日 曇 夜雨

在宅大冷拾七(儒伴)

十八日 雨

出学〔髮ツミ〕○今日大学始業(来巻)コレラ流行故延ハシタルナリ

十一日 朝雨 曇

出学大冷

十九日 小雨

医学部出勤

十二日 小晴

医学部帰駿河台北甲賀町十三番地仏人アリベイ方へ参ル

廿日 晴

出学○夕照磨同道富士見軒ソレヨリ散歩

廿一日 晴夜雨

出学○花岡（林檎）寺へ一円ヤリ宅ニ而膳ヲ供ス○老兩日前ヨリ蚊
幄ヲ止ム

廿二日 雨

出学夜写絵アリ

廿三日 小晴

秋季皇靈祭所勞斷

△廿四日 雨終日

在宅

廿五日 雨夕小晴

出学

廿六日 曇

出学

廿七日 晴

出学○

廿八日 晴

出学

廿九日 小晴

出学

三十日 雨終日

出学

○十月

△一日 大雨 風アリ

在宅

二日 朝大雨 晴

医学部今日独乙代理公使医学部へ来レリ

三日 快晴 冷

出学○富士見軒行

四日 快晴 冷

出学○此頃南東へ大コメント出ル午前四時頃ニ今朝家内一同見ル

五日 晴

出学文部省へ参ル

六日 雨

出学

七日 曇

医学部

△八日 快晴

在宅

九日 晴

出学ソレヨリ上野絵画共進会へ参ル往返歩行疲レタリ

十日 晴

出学

十一日 大雨風アリ

出学

十二日

出学

十三日 雨

出学○竹吉病院ベルツ診察頼ム

十四日 晴

医学部

△十五日 晴

午後会士会院夜八時過帰ル往返歩行〔コスモス今年六月分迄代払
〔（学）カ〕
〔（未替）〕
濟〕

十六日 晴

出学ソレヨリ下町辺散歩

十七日 晴

神嘗祭所労働

十八日 雨

出学

十九日 小晴

出学○夕方照マロ三平ト共ニ富士見軒へ参ル

廿日 曇

所勞斷

廿一日 晴

出学○人權新説出版落成納本并ニソレへ配送ス書林へも先ツ山城屋島屋へ五拾冊丸屋へ四十冊遣ス代三拾錢但三割引ナリ○献本ス献本并夫レ江配送之分ハ本表紙売出之分ハ仮綴ナリ随分製本美ナリ

△廿二日 晴 暖

廿三日 晴大暖

出学

廿四日 晴 夜一寸雨

出学夜散步

廿五日 曇

出学人權新説今日二而千部惣而出來持參ル代価も払済別紙ニアリ

廿六日 晴

出学○今晚三時市川森三郎死去肺病二而一年半病床ニアリ市川へ參ル

廿七日 小晴

出学 

廿八日 小晴 夜十時ヨリ雨

出学今日学位授与式 七月ナレトモコレラニ付一旦帰宅又出ル○高知ニテ延ハシタリ 人楠目并片岡直温ト申者人權新説賞ヒタキ旨申越シタルニ付ヤル但以後ハ断リ書林ニテ求メシムヘシ

△廿九日 雨夕雷鳴

在宅○今日市川森三郎葬式お鈴照マロ參ル○今日座敷電氣葉取替以後六ヶ月毎ニ取替之事ソレ故此次ハ来年四月下旬ナリ

三十日 晴

出学帰り歩行夜散步

三十一日 曇

医学部ソレヨリ散步

○十一月

一日 曇 小雨一時風アリ

出学○去十月廿八日発兌内外政党事情ト云フ新聞第六号ニ余カ人(櫻井、朱鷺) 人權新説ヲ稍駁スル文アリ疑堂備忘第四ニ写シ置ケリ

二日 曇 小晴

出学报知社ニテも人権新説ノ駁撃ヲ始メカケタリ是も疑堂備忘第
四ニ写シ置ケリ

三日 晴

天長節八時日比谷練兵場へ御先着ソレヨリ直ニ参内十二時過帰宅
文部省より馬車借ル駁者へ五十錢馬丁へ三拾錢ヤル○夜外務卿
(加筆)
〔○夜会〕招待ニより夫婦参ル十二時前帰ル

四日 晴午後雨

出学夜ヨリリウマチス大ニ起ル

△五日 小晴

在宅○火止石油ヲ買ヒ今日ヨリ即ニ箱ニテ六円七十錢

六日 晴

出学中旬頃熱海入浴ノ願ヲ出ス

七日 晴

(加筆)
〔医学部ソレヨリ〕出学昨今兩日招魂祭アリ○赤坂新町巷丁目十五
番地地所并ニ其内ノ長屋ヲ今日売渡ス代価八十円 内六十円地面
二十円家屋 同
丁金物ヤ伊勢屋長兵衛周旋ナリ右ハ頗ル損ノ如クナレトモ却テ其
方カ徳ナリ

八日 雨

出学○今日観菊御会可被出処雨天故ヤメ

九日 晴

出学

十日 晴

出学頃日諸新聞ニ人権新説ノ駁説出ツ取ルニ足ラス明日馬場辰猪
其外演説ニテモ駁説ヲナスヨシ

十一日 小晴

出学

△十二日 雨

今日家族一同植物園へ参り候筈之処雨天故ヤメタリ

十三日 (朱書)
〔小晴〕

出学 (朱書)
〔○今日一同植物園へ参ル〕

十四日 雨

出学○正矩今日着宅へ居ル積リ○グロート送別上野へ参ル

十五日 曇

出学学士会院

十六日 小晴

出学○熱海入浴願下ル(朱書)〔○正矩見舞ノ心得横山丁老丁目尾張屋安

五郎方へ参ル茶会席照マロ同道〕

十七日

出学

十八日

出学

△十九日 晴

午後九鬼服部へ参ル

廿日 晴雨小晴

今日六時過出立七時三十分ノ汽車ニ乗り金川(ママ)より人カヲ雇フ

照磨晴彦金川(ママ)迄送ル

金川(ママ)より小田原迄人力三丁老丁二付一円三拾五銭即自分佐七并藤

助ナリ

六時頃小田原片岡へ着

今日之入用

東京より神奈川迄

汽車自分子供兩人

一円五十銭

佐七

式拾五銭

藤助

六拾八銭

神奈川より小田原迄人力

四円〇五銭

小田原旅宿茶代

五十銭

旅宿旅籠

七十九銭 上下二人

同酒肴

式拾三銭

神奈川茶代

五拾銭

小休三度

三十銭

昼(朱書)〔藤沢〕

五十銭

照マロ晴彦婦リ車等

一円外五十銭子供手袋等買代ナリ

○惣計

拾四〇八拾錢

廿一日 晴 着後浴二次(朱書)〔浴二度〕

小田原より熱海迄人力車代

三円三十錢

午前七時頃小田原出立十一時過吉浜ニ而午餐

午食代式拾八錢

一時頃富士屋へ着

車三人へ祝儀

三拾錢

富士屋江祝儀

貳円

右ニ而金ノ残り有高

百〇七円六十錢

仍テ百円ハ小カバン江入レタル俣宿へ預ケ置ク居場処ハ先年之枕

流亭ナリ

今日休ミ場処にてミカンヲ買フ

二十錢

老婆江二十錢

下女江拾錢

(採道)〔是迄之〕(加筆)〔今日之〕惣計

六円廿八錢

昨今兩日之惣計

拾七円拾八錢

廿二日 晴 風(朱書)〔浴一度〕

昨夜ヨリ悪寒アリ今朝入浴大ニ暖ヲ取レリ快シ○昨日ハ老婆丈確

定セス今日より確定ス故ニ今午飯より自弁昨日迄ハ宿より弁ス今

午飯芋煎コロバシ○午後一時頃佐七ヲ召連レ伊豆山明神ノ下迄参

ル三時帰宿○今朝東京へ郵便ヲ出ス

油アゲ(朱書)〔一錢五リン〕ソバ三(朱書)〔六錢〕

夕宅状并新聞来ル

廿三日 大晴(朱書)〔浴二度〕

出立後通シナキ故昨夜より下劑ニ包ヲ用フ今朝通シアリ○今朝宅

并大学江書状ヲ出ス新聞モ出ス

イカ三(朱書)〔八錢〕買フ

宿より中鯛ニツクレル○髯ヲソル(朱書)〔六錢〕三錢(朱書)ナレトモ

○新聞到着但何故か報知ハ着セス明治日報廿二日分二人権新説ノ

駁説アリ○午後來ノ宮其外へ参ル

○昨今ノ新聞送り賃(東京)并ニ郵便賃共都テ(朱書)〔拾四錢〕漬物(朱書)〔五錢〕

廿四日 晴 夜雨 暖十時頃(朱書)〔浴二度〕

佐七(朱書)〔三錢〕

午後佐七召連三島道散歩○萩侍從宿(鈴木ニ)より手獵ノ兎ヲクレル○

東京より新聞書状参ル是方よりも書状出ス○京都七条通東境町住

之出石八木町山添嶺三より書面差越ス大阪ニ而余カ人権新説ヲ皇家ヲ害シ国家ヲ乱ルモノトナセル演説ヲナス者アル由申越クレル直ニ礼状出ス○柿拾〔五錢〕○〔書状〕新聞代〔十二錢〕

廿五日 晴曇〔浴二度〕午前七時五十五度

鯛一尾荻昌吉へ昨日之礼ニヤル〔六拾錢〕甘鯛三ツヲ買フ〔四十錢〕散步○ソバ〔拾式錢〕

△廿六日 晴 浴三度 午前七時 四十五度

午前八時五十分頃より佐七召連陸路網代へ參ル二里始一里余山道後海岸通先方ニ而ソバヲ食シ婦ル午後二時半過○宿よりスシヲクレル○麻ウラ草リ〔八錢五リン〕○マツチ〔五リン〕○柿〔六錢六リン〕○網代にてソバ代〔拾八錢〕○東京より書状參ル

廿七日 晴〔浴三度〕午前七時 四十九度

アハビ〔五錢〕シソマキ〔五錢〕イカ三ツ〔拾五錢〕ヒゲ〔六錢〕○東京輿論新誌第百六号〔十一月廿五日〕二人権新説ノ駁説アリ東京經濟雜誌百三十九号〔十一月廿五日〕ニモ同断のよし新聞之廣告ニ来十一月廿六日井生村ニテ島田三郎人権新説ヲ評スルノ演説ヲナス由モ見ユ○東京より廿六日出之手紙着無事○東京へ手紙新聞出ス〔拾八錢〕

廿八日 晴 夜雨〔浴三度〕〔東京〕〔四十九度〕午前七時五十度

ハマチ魚ノ名刺身ニシテヲ買フ〔拾參錢四リン〕○午前スシ持參ニ而稲村辺迄散歩茶代〔五錢〕柿〔三錢〕スシ代〔拾八錢〕東京宅九鬼服部ヨリ書状来ル新聞来ル宅并服部へ手紙出ス郵便代〔六錢〕

廿九日 晴〔浴二度〕〔加筆・宋書〕〔東京〕〔五十三度〕午前七時五十九度強

宿主人来る○小アジ十二買フ〔三錢〕○今日ハ散歩ニ出テス○郵税〔六錢〕

三十日 晴〔浴二度〕〔加筆・宋書〕〔東京〕〔五十四度〕午前七時五十三度

鯛二ツ買フ〔拾八錢〕柿〔五錢〕○午後散歩ソバ〔六錢〕○八百屋廿一日より買物〔四十五錢七リン〕○豆腐ヤ〔拾錢五リン〕○郵税〔二錢〕〔二錢〕○東京より手紙參ル○東京書状ヲ出ス○新聞ノ郵税〔二錢〕

○十一月

一日 晴 風〔浴二度〕

〔東京四十九度〕○午前七時五十一度 日光トウガラシ〔四錢〕イカ三〔拾二錢〕○東兵衛宅并三宅助長等より書状来ル東京輿論新誌差越ス報知新聞停止之旨申越○郵書出ス大学へノミ〔四〕〔四〕〔錢〕○ヒゲソリ〔六錢〕佐七〔三錢〕

二日 小晴〔浴三度〕大風

午前七時五十六度〔暖〕東京四十九度

權細工(宋拾) 新鯛(宋拾)〔拾四錢〕 散歩○東京宅ヨリ書札參ル○宅ハ手紙出ス〔四錢〕

△三日 晴 風(加平・宋拾)〔浴二度 暖〕

〔東京五十一度〕午前七時五十九度強權細工(宋拾)〔拾錢〕○柿ミカン(宋拾)〔十錢〕○日光トウカラシ(宋拾)〔三錢〕○散歩(湯瀧)○大学ヨリ手紙來ル人(宋拾) 權新説ノ駁論写差越ス○東京へ書状出ス〔四錢〕

四日 晴(宋拾)〔浴二度〕

〔東京五十一度〕午前七時五十四度ヒゲソリ(宋拾)〔六錢〕○アジ十五(宋拾)〔拾式錢〕○甘鯛五糸ヨリ老ツ買土産ノタメ開カセル(宋拾)〔老田拾錢〕 草履(宋拾)〔八錢五リン〕○雁皮等絵圖(宋拾)〔六拾四錢〕〔六拾四錢〕即ミヤゲモノナリ 雁皮一卷 十一錢五リン ○散歩ス

五日 晴(宋拾)〔浴二度〕

午前七時五十四度(宋拾)〔東京五十二度〕
〔甘鯛十九ニテ三円四十錢并ニヒラキ塩代七錢ト積シハ即三円四十七錢故一尾拾八錢三厘強ニアタル〕

甘鯛十三買開カセル二円三十錢昨日之分ト共ニ都合十九ナリ但内一ツ糸ヨリ是ハ皆土産ナリ○大学へ郵書出ス(宋拾)〔四錢〕○カバンニ入レ預ケタル百円之内ヨリ拾三円ヲ出ス(内五円小札 内八円一円札)○富士屋ヨリ甘鯛二ツクレル今日ハ散歩セス○高田商会江注文候書籍ハ去月拾九日之郵船ニ而申遣候旨申越ス○宅狀來ル梅少々風邪のよし人

權新説再版見本差越ス

横ハマヨリ午後之發車 午後一時 二時三十分 四時 五時 六時三十分 八時 九時十五分 十時三十分 十三時三十分 曼ヂウ七(宋拾)〔三錢〕 佐七ヒゲソリ(宋拾)〔三錢〕

六日 小晴(宋拾)〔浴二度〕

東京宅へ郵書ヲ出ス(宋拾)〔四錢〕
午前七時五十七度(東京)〔五十四度〕
日光トウガラシ并ホト、ギスヲ買フ(宋拾)〔三錢〕○餅菓子(宋拾)〔五錢〕 塩物(宋拾)〔五錢〕○東京宅并大学等ヨリ書狀着散歩ス

七日 晴(宋拾)〔浴二度 内服〕

〔東京五十四度〕午前七時五十五度(宋拾)〔六錢〕○梅ヲモチヤ物一(宋拾)〔四錢〕 糸卷七(宋拾)〔五錢〕 小箱(下女等) 六(宋拾)〔五十四錢〕 中箱(宋拾)〔十五錢〕 皆ミヤゲ之分○マツチ(宋拾)〔五〕〔六〕リン○小鯛二ツ拾錢○井上哲(宋拾)〔二〕 二郎來浴之由ニ而午後二時過來る坂口屋ニ滞留郵便出ス 八ガキ(宋拾)〔老錢〕 正矩ヨリ手紙來新聞來ル

八日 晴(宋拾)〔浴二度 内服二度〕

午前七時五十五度弱
平田東助來浴のよしニ而來ハ矢作富士ヤノ別荘ニ居候よし何レ之處ナリヤ未タ知ラサルよし 柿(宋拾)〔六錢〕○東京ヨリ書狀來ル此方

より返書出ス郵税〔四錢〕ハガキ〔老錢〕○散歩ス○人權新説再版六日二内務省へ納旨申越ス

九日 小晴〔浴三度 内服三度〕

午前七時五十七度弱

尾州清須ト稲葉トノ間ニコウノ宮ト云フアリ正月十三日祭二人ヲ犠牲ニスル古風存セリ而テ其人ヲ神前ニ供スル前二誰ニテモ其人ニ触ルレハ諸災厄ヲ除クヲ得ルトテ皆々争テ触ル、故其者目ヲ回スコトアリ云々佐七話○ホト、トギス〔二錢〕○イカ老〔八錢〕
○ソバ〔六錢〕○郵便〔二〕二錢○イカ拾五土産ノタメ開カセル〔五十錢〕即スルメ○散歩ス○人權新説ノ結論ヲ集メテ人權新説駁撃纂論ト云フ書ヲ持ヘタルモノアリ日々新聞ノ広告ニアリ全三冊ニテ先ツ第一冊丈出版価三十錢芝新橋書林青陽堂ニテ売ルト云フコトアリ○土産物文庫巻上硯箱老、並硯箱六、菓盆四、惣計者〔八円五十四錢〕〔八円五十四錢〕郵便〔老錢〕○午後井上哲二郎来談ス○宿ヨリ白玉汁粉ヲクレル

△十日 晴 浴三度 内服

午前七時五十五度強

明日出立一泊ハ藤沢之積リ十二日八午後二時三十分之汽車ニ乗ル積リ之旨東京へ郵書出シ置ク郵書〔一錢〕○アジ拾〔貳錢四リン〕○ヒモ老錢八厘○ヒゲソリ六錢○佐七同三錢○三週間宿払廿三円拾三錢宿へ礼貳円五十錢宿男女共七人江礼老円四十錢○召使老婆

トミ江礼三拾錢○本月一ヨリ十日迄八百屋豆腐屋払四十五錢二厘○酒二合九錢六リン○鯛等ヒラキ塩代四錢五リン○貸本屋六十四錢○豆腐老錢五リン 小田原迄人力三挺貳円八十八錢 右払全ク済

残金

△五拾八円〔六〕〔三〕十錢トナル

内ニテ カバン入

○四十七円三錢

右カバン

拾老円

紙入二入ル

滞浴中入用

四十八円五十二錢五リン

内△拾三円六十二錢計

土産モノ

ミヤゲ

△四円二十錢計

礼祝義

是二口ヲ引ケハ

三十円七十錢五リン

十一日 晴

午前六時頃熱海出立○吉浜休拾錢○江ノ浦休枝ミカンヲ買フ二十

錢茶代五錢○小田原午飯片岡午飯代三十四錢○茶代二十錢○塩カ
ラ等九錢○酒匂橋賃七錢五リン馬入渡○四錢五リン小田原より金川迄之
車三輛代四円○五錢之内二円ヤル○南湖休六錢泊藤沢若松ヤ中等
ノ上○茶代五拾錢○休八錢シナノ坂
○金川停車場藥ヤ五十錢○泊ハタゴ八十錢

(加筆・未点)
〔十一日〕

午後四時無滞帰宅車夫小田原より金川迄(マ)之殘金貳円○五錢并酒手
三拾錢三人江横浜午食五十五錢鉄道上等下等各一人二而一円十錢
○同荷物五十五錢○新橋より宅迄荷物拾八錢○帰後下男下女江八
十錢○白太夫へ二十錢熱海留守中之殘シ置キタル貳百三十円之内
ニテ残リ

△百十一円十錢

熱海持越金之内ヨリ殘

△四十六円九拾錢

△此二口ヲ合シテ

百五十八円

十三日 小晴

午後大学へ出テ帰り文部卿病氣見舞江參ル

十四日 晴

(抹消)
(在宅) 出学

十五日 晴

午前六時頃突然目醒胸苦敷目舞致し半時間程大ニ困シより小山田
氏来診胸ニ芥子ヲ張ル藥ヲ用フタ方竹内氏參り腦充血ナルヘシト
云フ下劑ヲ用フ追々よろし

学校断

十六日 小晴

学校断○池田用事アリ来ル

△十七日 曇

追々よろし併し終日平臥

十(抹消)〔九〕〔八〕日 小晴

今日も不参

十九日 晴

今日医学部出勤ソレヨリ大学○今日ハ夜ヨロシ

廿日 晴

出学○髪ツミ

廿一日 晴

出学

廿二日 晴 風

出学師範学校昌平館焼失

廿三日 晴

出学

△廿四日 (林池) 晴

(出学) 在宅○夜外務省内焼失

廿五日 曇夜雪

出学

廿六日 晴

医学部

廿七日 雨

出学

廿八日 晴

出学

廿九 晴

今日勲章授与二付十時参内勲三等二被叙今日馬車ヲカル馭者五十

錢馬丁三十錢

三十日 晴

在宅

△三十一日 晴

午後大被二出ル歳暮給三十円、照拾二円、高翁十八円、高女二円、
晴彦一円五十錢、幸老円、竹徳各五十錢、念連寺一円鏡、竹内葉
礼二十五円小山田二円葉室一円同今日大被二付馬車ヲカル馭者五
十錢馬丁三十錢

十六年

一月

一日 曇小晴

午前七時祠堂へ備物致シソレヨリ参内夫婦共文部省馬車十時前帰
ル馭者八十錢馬丁兩人五十錢ツ、二疋引馬車ナリ

二日 小晴

午後伏見宮北白川宮有栖川宮三条福岡西久保岩倉小松宮等へ年始
参ル

三日 晴

在宅

四日 晴

出学九鬼へ見舞ニ参ル

五日 晴

新年会ニ付参朝馬車

六日 晴

出学○午後三時より富塚羽田野川上三輪市川白木石原坪内ノ三人招待ス西郷ハ病氣断五十嵐ハ不快熱海行中

△七日

在宅

八日 晴

陸軍始文部勅任惣代ニ付日比谷へ御先着

九日 晴

出学

十日 晴一寸雨

出学松方文部卿ノ代理トナレルニ付一寸宅へ参ル留守

十一日 晴

出学

十二日 晴

出学

十三日 小晴 夜雪

出学○夕医学部生現教師チノゲル送別上野精養軒へ参ル今晚歌カ
ル夕

△十四日 晴

在宅

十五日 晴

元老院開院ニ付勅任惣代参ル馬車馭者五十錢馬丁三十錢

十六日 晴

医学部帰り歩行

十七日 晴 南大風

出学

十八日 晴大風

今晚四時過地震ヒドシ○出学○髪ツミ

十九日 晴大風

出学

廿日 晴大風

出学○人權新説第三版今日届ヲ出ス

△廿一日 晴風ナシ

在宅酒井明来ル○昨日共同運輸会社加入三拾株右ニ付惣金高千五百円之ニ割三百円ヲ昨日差入レル受取ハ大カバン内ニアリ

廿二日 晴

出学文部へ参ル

廿三日 晴

医学部○東京府知事夜会断

廿四日 雪昼夜共

出学〔○日本開化史ヲ著スノ志四五年前ニ立テ近々着手セントシ

タレ共先ツ開化論ヲ初二著述セント考ヲ変シタリシニ頃日人權新説ヲ著タルニ付テハ漸ク之ヲ改訂スルノ業モ決シテ容易ノコトニアラス且ツ必要ノコトト考フレハ寧口終永ノ業ヲ人權ノ研究ニ尽

スヲ是トシ其心持ニテ勉力スルコトトナスニ決セリ而テ漸々右改訂ヲナスウエハ遂ニ人權進化史トナサンコト欲スルナリ〕

一昼夜ノ雪ニ寸弱

廿五日 曇小雨

学校

廿六日 小雨曇

出学○今日貯蓄銀行江預ケ金之内ニ而公債証書ヲ買フカブト町泉甚四郎即一割利付ノ公債額面千五百円此買価千零五拾九円三拾錢并方ヨリ

ニ七分利付ノ公債額面千五百廿五円此買価八百四拾二円六拾二錢五厘ソレ故兩買価ニテ千九百零一元九拾二錢五厘ナリ証書ハ一割利付ノ方千円一枚、百円一枚、并七分利付ノ方三百円三枚、百円二枚、二十五円一枚、ナリ

即

千円(株消)〔一〕〔一割之分〕

丁い号 参老八六

(株消)〔同上〕

百円(朱書)〔同上〕

丁い号 六八五〇

○ 参百円(朱書)〔七分之分〕

丙ろ号 参参五九

丙は号 式六八五

同上 式八老八

百円 (未世) [七分之分]

丙か号 壹七〇五

同上 壹七〇四

式拾五円 (未世) [七分ノ分]

丙ろ号 六六〇八

廿七日 晴風

出学〇学校親睦会ニ付亀清へ参ル

△廿八日 晴

在宅

廿九日 晴

出学三時ヨリ玉乃へ被招参ル

三十日 曇雨

今日孝明天皇祭ニ付参内 (扶世) [ナレトモ]之筈ナレトモ所勞断ル

三十一日

出学

〇二月

一日

出学〇正之儀先年より家宅ヲ窃ニ抵当トシテ金ヲ借リタル所高利

の事故遂ニ四百円程トナリ裁判も済家屋公売之手続ニ連ヒタル故

渡部三平周旋右金ヲ出し呉候様申参り困却新潟へ相談之時間も無

之故遂ニ右金ヲ出し家屋ハ直ニ拙者所有ニ書替ルコトトナリ三四

日前より右手續ニ及ヒ今日遂ニ落着シタリ

此金即

四百式拾五円

六拾七錢四厘

内

三百九拾四円五十錢

右負債之利共

但八円マケテ此ノ如し

三拾一円十七錢

是ハ去年二月ヨリ地主へ地代滞り

居リタル故其金也

二日

出学

三日

出学

△四日

在宅

五日

出学

六日 晴

医学部

七日 雪

出学

八日 大雪

昨日昨夜雪フリ凡二尺余積ル数十年来ノ大雪ナルヘシ出学

九日 晴

今日下剗ヲ用フル為メ所勞断○午後二時頃より腹痛ニ而困却竹内
ヘ申遣ス留守故若佐出張所ヘ頼其内岩佐弟子参りくれ猶小山田も
参りクレモルヒ子其外ヲ用ヒタレトモ痛ヤマス夜一時頃竹内氏参
りクレタリ二時頃眠り五時頃眠サメタリ痛止メリ都而十二時間程
痛ツメタリ

十日 晴

今日断追々よろし併腹筋張ル今日朝飯午飯ヲヤメ夜飯ニ粥ヲ用フ

△十一日 晴

紀元節ナレトモ病氣故断

十二日 晴

断

十三日 晴

断

十四日 晴

午後一寸出学追々快方併在宅之時ハ平臥○夕方坪井翁来ル

十五日 曇

出学断○印東玄得来ル是ハ生命保険会社ヘ入ルニ付同人ハ同会社
ノ医師故診察ニ来リシナリ

十六日 雪少々雨

出学断○華頂宮竟去今日ヨリ三日停止

十七日 曇 晴

出学

△十八日 小晴

在宅

十九日 雨

出学○坪井安内等来ル

廿日 晴

医学部出勤

廿一日

出学

廿二日 晴

出学

廿三日 雪

出学

廿四日 雨

出学

△廿五日 曇一寸雨

今日照マ口高晴幸同道新富町芝居へ参ル余ハ早ク帰ル

廿六日 曇 雨

出学

廿七日 霰 晴

医学部出勤○生命保険会社へ加入年ニ金二百〇八円五十銭ヲ出シ
死去ノ節五千円ヲ受クル筈之証書ヲ受取ル即終身（宋九）利ナシ保険ナ
リ毎年二月廿七日ニ出金スルナリ受取人照マ口証人須賀田浅次郎
渡部三平ヲ頼ム

廿八日 晴

出学帰り歩行

○三月

一日 小雨

出学○髪ツミ

二日 雨

出学

三日 曇 小雨

出学

△四日 曇 小雨

十二日

在宅
出学

五日 雨

出学

十三日 雨

医学部

六日 晴

医学部ソレヨリ大学

十四日

出学

七日 晴

出学

十五日 晴

出学学士会院へ参ル

八日 曇 晴 夜雨

出学

十六日 雨

出学○下谷車坂地所家作ヲ売ル代価千円随分高価故ナリ其金八直
ニ貯蓄銀行へ預ク

九日 晴

出学

十七日 晴

出学午後大散歩○今日ノ郵便ニ而書物ヲ独乙伯林 Carl's Stranze
十一番ノ Fried "Sänder und Sohn" へ直ニ注文ス但和田維四郎
ノ書状ヲ以テナリ

十日 晴

出学

△十一日 晴

午後鈴木へ写真ニ参ル家族一同

△十八日 大晴

在宅

十九日 晴 暖

出学帰り牛込門辺散歩

廿六日 晴

出学帰散歩

廿日 雨時々雪

出学○先日売払フタル車坂地面家作代之内ニテ公債証書額面千円ヲ買フ但七分利付ニテ買価七百九十四円ナリ百円ニ付七拾九円四十銭ナリカプト町泉や両替店ヨリ○今日鉄道仮株券ヲ受取ル即七十株ナリ

廿七日 晴

出学帰り散歩

廿一日 曇

今日皇霊祭之処所勞断昨夜雪積ル一寸計リ

廿九日 晴 夕雷鳴

医学部帰王子へ散歩

廿二日 晴

医学部ソレヨリ植物園へ参り帰り歩行散歩

三十日 晴

出学帰歩行髪ツミ

廿三日 晴

出学○去十一日之写真今日出来

三十一日 朝一寸雪大風

出学散歩

廿四日 晴

出学○午後晴彦ト共ニ上野水産博覧会へ参り帰り八百膳ニテ晩食

△四月一日 晴

在宅○午後真宗僧吉谷覚壽ヲ招キ仏教大旨ヲ聞ク晩食ヲ出ス

△廿五日 雨

在宅

二日 晴

出学○大散歩芝麻布赤坂等

三日 晴 夜大雨

出学○芝辺散歩

四日 晴

出学散歩○金井之恭方へ参ル

五日 晴

医学部上野辺散歩

六日 雨

出学

七日 小雨

出学

△八日 晴

午後市ヶ谷赤坂散歩

九日 晴

出学○今日午後専攻学社会ニ被招晩洋食アリ 但大学にて

十日 晴

出学帰歩行

十一日 晴

出学○帰り佐々木工部卿宅ニ参り工部大学校ヲ東京大学へ合併之件ナリ

十二日 晴

医学部帰り御茶ノ水ヨリ下町愛宕下辺散歩

十三日 晴 夜大風

出学帰歩行

十四日 晴大風

出学○夕方富士見軒照マロ晴彦同道帰市谷四谷辺散歩

△十五日 雨終日

午後学士会院へ参ル但今日ハ上野教育博物館ナリ帰八百膳へ参ル

十六日 晴

出学帰り牛込門辺歩行

十七日 快晴朝寒し

出学帰勤工場へ見物参り夫レヨリ西丸下辺歩行

十八日 晴

出学婦文部省へ参り歩行

十九日 晴

医学部

過より参ル帰り六時頃馬車文部省より借ル馭者へ七十錢馬丁へ四拾錢

廿六日 雨午後晴

医学部ソレヨリ昨日之御礼ニ御所へ参ル○夜市谷四谷散歩

廿日 雨

出学

廿七日 晴

出学帰り半蔵麴町辺散歩

廿一日 曇

出学○宅ニ而花見余ハ丸ノ内愛右下散歩

廿八日 大風曇

出学婦歩行○夜八時過より日本銀行開業式ニ参ル雑踏極マレリ十

△廿二日 曇小晴

午前九時より目黒へ歩行ニ而参ル十二時前目黒へ着門田屋ニ而午

一時前帰宅

飯一時少シ過又目黒ヲ出テ四時頃帰宅帰りも歩行

△廿九日 曇

在宅○夜歩行

廿三日 小晴髪ツミ

今日所勞之旨ニ而断昨日一昨日之歩行にて疲レタル所ナリ

○三十日 曇○雨

今日勲等授与式ニ付列立ノタメ参内スヘキ旨沙汰アリ十時前より出ル十一時過帰宅

廿四日 小晴

出学○夜四谷散歩

○五月

廿五日 小晴

出学○午後三時より浜離宮観桜会陪観被仰付候ニ付夫掃にて二時

一日

出学

二日

出学

三日 雨曇

医学部ソレヨリ出学 米人重カヲ測レル人
二人学校ニテ午飯

四日 雨

出学

五日 雨

出学○今日午後二時文部卿ヨリ植物園宴会ニ被招タレトモ断

△六日 晴

今日宗族一同植物園へ遊ニ参ル足立高輪浅次子供其外三平妻晴彦
友六人計午後六時一同帰宅余ハ往返歩行○今日徳誕生日

七日 晴雷一寸雨

出学帰歩行○昨年十一月十九日之便船ニ而注文シタル独逸書今日
受取ル○昨日にてリ、インヘルト書全四冊ノ内二冊丈略覽セシ故
先ツコレニテ止ムスベンセルノ社会学ヲ讀ム積リ但製本ニヤリタ
ル故其間ハブユフ子ルハ小冊子ヲ讀ム

八日 晴

出学○招魂社夜花火アリ

九日 晴サムシ

出学○今日種痘医大野へ頼子供一同種痘ス

十日 雨

医学部

十一日 雨

出学○夜コックス方舞会ニ付被招参ル

十二日 曇小晴

出学○夜散歩○新築ノ大社 上二番町
四十七番地 此頃祭今日尤被招タレトモ
断

△十三日 雨

在宅

十四日 晴

出学○夜散歩○帰歩行

十五日 曇雨

出学ソレヨリ学士会院へ参ル 修文館 六時頃帰宅

十六日 雨後晴

出学○今日教育博物館ニテ文部連親睦会ニ付参ル

十七日 晴夜雨

医学部

十八日 朝雨後晴

出学○今日公債証書秩禄六百円クヂアタリにて元利出ツ即元金六
百円利拾六円七リン直ニ貯蓄銀行へ預リ

十九日 晴

出学午後二時より枕橋八百松へ参ル是ハ故坪井信友後信道ノ祭ニ付
テナリ夜八時過帰ル

△廿日 晴

在宅

廿一日 晴

出学帰歩行夜市谷牛込辺散歩

(休)
[廿一日]

廿二日 小晴

出学夜散步榎町霞ヶ関辺

廿三日 曇

出学○夜散歩四谷

廿四日 晴

今日紅葉館ニテ外国教師饗応ニ付午前十時過より参ル舞楽アリ後
饗応夜八時過帰ル

(朱巻)
[今日七朱利半年分百三十四円五十銭余出ツ]

廿五日 晴

出学○午後五時ヘルツスクリ(加筆)ハより招待ニ而中村楼江参ル
洋食同座四五十人十時過帰宅

廿六日 雨

出学○今日一同高輪へ参ル一泊ス

△廿七日 快晴

在宅一同今日帰宅夜散歩

廿八日 晴

出学○(加筆)歩行○今日金禄老割利付利子五拾五円渡ル直ニ銀行
へ預ク其外先日六朱利付之利子三拾円并田町地所売払手附ニ取リ
タル百円モ共々銀行へ預ク○午後六時より石黒五十二之招キニテ
(朱巻)
筑地精養軒へ参ル同座三四人十時前帰ル

廿九日 晴夕方一寸雨

出学帰歩行夜散歩

三十日 晴

出学夜散歩

三十一日 晴

医学部出勤○夜散歩

○六月一日 晴雨

出学○夜北沢来ル

二日 雨晴

出学帰歩行○今日金祿公債

(加筆・朱書)

〔七分利付ナリ〕千二百円ヲカブト町

泉ヤヨリ買フ代価九百七十四円四十銭即百円二付八十壹円二十銭

ナリ○夜四谷散歩

△三日 晴

在宅夜散歩

五日 曇

出学○昨日売リタル田町地所代千円ト并ニ外ニ貳百円ヲ増シ銀行

へ預ケル(即両国貯蓄)銀行ナリ

(朱書)〔今日髪ツミ〕

六日 雨

出学

七日 晴

医学部○夕方照マロ晴彦三平ト共富士見軒へ参ルソレヨリ散歩

八日 雨曇

出学夜四谷散歩

九日 小雨曇

出学○夜四谷散歩

△十日 晴冷

午後牛込市谷大久保辺散歩三時間

四日 小晴

出学帰歩行○夜九段辺散歩○田町六丁目二番地ヲ売ル価千円

十一日 晴

出学○今日ユーキングボール送別ニ付弥生社ニ而饗応参ル

十二日 晴

出学○午後六時過よりメツゲル招ニヨリ参ル同座五六人

十三日 晴

出学○午後四時ヨリ石黒へ被招参ル同座四五人茶会席料理

十四日 晴

医学部

十五日 晴

出学○学士会院帰歩行

十六日 晴

出学帰歩行○夜散歩○先日申込アル山県参議養子伊三郎江高女貫
ハレタル事ニ付猶石黒来ル

△十七日 晴

在宅夜永田町辺散歩

十八日 晴

今日所勞之旨ニ而断ル山県へ高女縁談内決ス

十九日 大ニアツシ

出学帰歩行夜散歩

廿日 晴 大ニアツシ

出学○正矩方一同帰京ス夜散歩

廿一日 晴夜雨 大ニアツシ

医学部

廿二日 曇

出学帰歩行夜散歩

廿三日 晴

出学ソレヨリ亀清親睦会へ参ル

△廿四日 晴

在宅正矩来ル

廿五日

出学

廿六日

出学

廿七日 曇

出学帰歩行夜散歩富士見軒へ参ル

廿八日 曇雨

出学夜散歩

廿九日 雨

出学

三十日

出学○大被ニ出ツ

○△七月一日 小晴時々雨
在宅

二日 小晴時々雨

出学

三日 雨

出学○高女山県縁談真ニ確定スル旨石黒申来ル

四日 雨

出学

五日 雨午後小晴

医学部

六日 晴

出学植物園念連寺へ参ル

七日 一寸雨小晴

出学

△八日 曇

在宅

九日 雨午後小晴

出学○昼石黒へ参ル

十日 雨

出学メッゲル送別富士見軒へ参ル

十一日 晴夜雨

出学帰歩行夜散歩

十二日 晴

出学帰歩行夜散歩

十三日 晴一寸雨

所勞ノ旨ニ而断○今日午後二時双方ヨリ結納取り替ハス此方ヨリ
三平ヲ頼遣ス双方にて幸領へ一円五十錢人足四人へ一円ツ、酒食
ナシ先方より帯小袖(夏物) 其外此方ヨリ羽織袴其外夕方方正矩ヲ
招一酌三平も同座○盆ヤリモノ妻江三拾円高翁十八円照マロヘ拾
三円竹内へ二十五円念連寺へ一円五十錢

出学

廿日 晴

出学○今晚岩倉前右府薨去

廿一日 晴アツシ

出学

十四日

出学

廿二日 晴アツシ

出学

△十五日

在宅

廿三日 晴アツシ

出学

十六日

出学

廿四日 アツシ晴

出学

十七日 晴

廿五日 晴

今日岩倉葬礼参ル馬車アツキ事云ハレ方ナシ

十八日 小晴一寸雨

出学

廿六日 晴

所勞断

十九日

晴アツ(マコ)

廿七日

出学

廿八日 晴夕雨

出学

△廿九日 晴アツシ

在宅○母公祭父君モ共ニ正矩三平ヲ招ク

三十日 晴アツシ

出学夜歩行

三十一日 晴アツシ

所劳ニテ断○午後下町へ買物ニ参ル

是ヨリ後ハ別冊ニアリ

青山原宿百六番地凡五百坪本家二十五坪離家十一坪土蔵四坪庭木石
数種栗柿梅茶桐孟宗数株アリ熊野社ヨリ二町袋町ニテ諸人往来ナク
頗ル閑静ナリ

同番地 木村安杏

此次ニ注文スヘシ

(編外注記)
〔リッインヘルド第一卷二百五十一〕

1. J. G. Fischer,
(44)

Die Freiheit des menschlichen Willens und die Einheit der
Naturgesetze.

(編外注記)
〔リッインヘルド第一卷二百六十二〕

2. Kant,

Ideen zu eines allgemeinen Geschechte in weltbürgerlicher

(編外注記)
〔同上書三百六十二〕

3. Herder,

Ideen zur Philosophie der Geschichte der Menschheit

4. Hegel,

Geschichtsphilosophie.

(編外注記)
〔リッインヘルト二卷二百〇七〕

5. Waitz,

Anthropologie der Naturvölker.

(編外注記)
〔リッインヘルト二卷二百四十八〕

6. Perty,

Die Natur in Lichte philosophischer Anschauungs
(44)

(編外注記)
〔リ、インヘルト二卷二百七十五丁〕

7. Robert Byr,

Der Kampf um's Dasein 五冊以上ノモ

本屋ヘヤリタル分

山城屋

九十部

島屋

同断

丸屋

八十部

十月廿六日

五十部

(編外注記)
〔後〕十一月一日

百部

(編外注記)
〔前〕十月二十日

六十部

十一月八日

五十部

十一月十二日

百部

十一月十三日

五十部

同十六日

五十部

同十九日

六十部

十二月七日

式百部

同日

百部

十日

五拾部

十日

五拾部

十六日

百部

十七日

百部

十九日

百部

廿九日

百部

三十日

一月八日

丸屋 (朱善) (代済印)

丸屋 (朱善) (代済印)

島屋 (朱善) (代済印)

丸善 (朱善) (代済印)

丸善 (朱善) (代済印)

山城屋 (朱善) (代済印)

丸善 (朱善) (代済印)

山城屋 (朱善) (代済印)

丸屋 (朱善) (代済印)

島屋 (朱善) (代済印)

丸屋 (朱善) (代済印)

(朱善) (代済印)
〔此内四十部
代不足〕

〔百〕〔九拾〕部 丸屋〔代済印〕
(株道) (加巻) (朱書・株道)

一月廿九日

百部 丸屋

同 山城

同 島屋

同三十一日

百部 島屋

余ハ別帳ニアリ

〔半紙二而一通〕
(朱書)

納本届〔東京府へ之分〕
(朱書)

書名 全何冊
小大

定価何銭

右ハ何年何月何日 出版御届致 候処今般刻成ニ付内務省へ三部納本
版權免許相成

致候間此段御届申上候也

年月日 族籍 何々誰 印

居所

東京府知事何誰殿

〔免許料納ノ式〕
美濃紙二而式通
(朱書)

記

一金何円 族籍 蔵版人誰

第何号何年何月版權免許

書名 全何冊六部代

但一部定価 何円

何年何月出版

右版權免許料上納仕候也

年月日 右何々誰 印

東京府知事何誰殿

〔内務省へ納本届式〕
(朱書)

美ノ紙〔再版三版ノ分ハ外ニアリ〕

一書名 何誰著 全何冊

定価何円

右ハ何年何月版權免許相成候処今般刻成ニ付三部納本仕候也

族籍 何々誰 印

年月日 居所

内務卿某殿

〔種痘 大野〕
浅草西仲町二十七番地
(朱書)

動物進化論

全 八十銭

日本橋ハタゴ町式番地

東生龜二郎

(朱書)
東京上野西黒門町拾番地
共同出版会社員

湯日補隆

バックル開化史第一巻ヲ貸付ス

明治十六年四月中旬

渡辺三平

牛込払方町三十一番地

預ケ金ヲ出ス時ノ委任案

拙者儀何某ヲ以テ部理代人ト定メ拙者之名義ヲ以テ左之權限代理為
致候事

一貯蓄銀行江預ケ金之内何円同行ヨリ受取候事
右代理委任状仍如件

年月日 番地 何某 印

東大久保町百八十七番地

勝山貞

明年 65337

牛込横寺町二拾番地

長源寺内 羽根

独乙書籍注文場処

Friedländer und Sohn Carls Stratze 11 Berlin.

飯田町四丁目廿一番地

坪井

万年臘 板ヤ

六円九十錢

但一箱二百五十本

○十七日両日之内ナリト覚ユ
○十八日半日外二人
○廿二日朝一寸外二人

京橋弥左衛門町一番地

印刷会社

四円八十錢

南かやば町薬師寺内廿九番地

小寺捨蔵様

九月十四日よりシエフレチ一冊

〔^(朱書)大晦日勘定千円ナルヘシ
但三百五十円ヲ出ス外六百五十円〕

神田連雀町拾八番地

佐々木利助

〔^(朱書)水田五右衛門〕

〔^(抹消)牛込赤城元町拾貳番地〕

羽根

猿樂町老丁目巻番地

牛込肴町五十九番地

羽根

〔^(裏表紙記載・朱巻)三十二条〕

サルベ 九十四丁 十六条

〔目次 Causae fatales 因果 Causae efficientes〕

付記

本日記の翻刻にあたっては左記の八名が行った。

中野 実 (東京大学史史料室)

沖田 哲雄 (中央大学大学史編纂課)

角田 茂 ()

中川 壽之 ()

藤田 正 ()

松崎 彰 ()

寺 寄弘康 (神奈川県立歴史博物館)

日露野好章 (東海大学資料室)